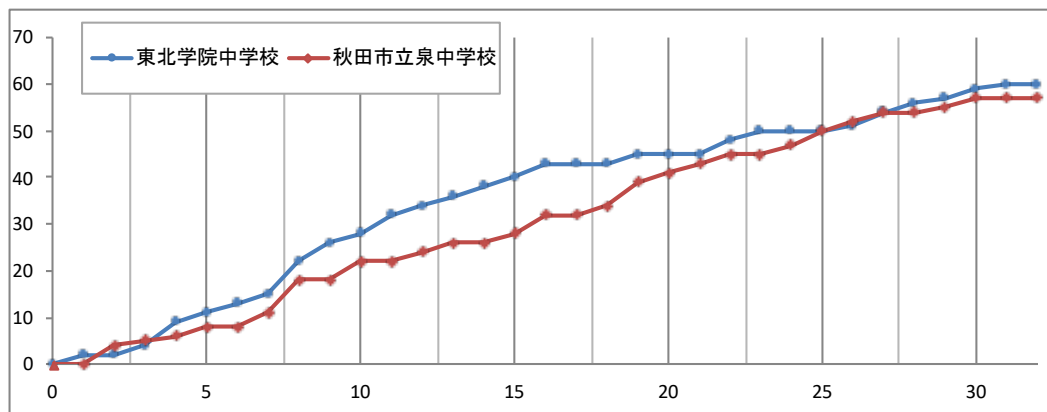


# 令和3年度 東北中学校体育大会 第51回東北中学校バスケットボール大会

男子準決勝	<b>東北学院中学校</b> <b>60</b>	<b>57</b> <b>秋田市立泉中学校</b>															
	(宮城県) ○	(秋田県) ●															
		<table> <tr><td>22</td><td>—</td><td>18</td></tr> <tr><td>21</td><td>—</td><td>14</td></tr> <tr><td>7</td><td>—</td><td>15</td></tr> <tr><td>10</td><td>—</td><td>10</td></tr> <tr><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </table>	22	—	18	21	—	14	7	—	15	10	—	10	—	—	—
22	—	18															
21	—	14															
7	—	15															
10	—	10															
—	—	—															

No. B2 日時: 2021年8月8日(日) 12:10 会場: 東山総合体育館



## 東北学院中学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
0	* 小野寺海碧 (C)	22	0	10	2	2
1	* 佐藤 勇太	13	2	3	1	2
2	百々 慶大	2	0	1	0	1
7	佐々木星大	5	1	1	0	3
8	小山 龍人	0	0	0	0	1
12	* 星 鼓太郎	11	0	5	1	4
14	二瓶 路那	-	-	-	-	-
15	伏見 洗祐	-	-	-	-	-
18	杉本 颯汰	-	-	-	-	-
19	石川 遼大	-	-	-	-	-
23	* 加藤優一郎	7	1	2	0	1
24	高橋 佳晟	-	-	-	-	-
32	* 大里 龍信	0	0	0	0	2
33	猪瀬 優介	0	0	0	0	0
34	高橋 空良	-	-	-	-	-
コーチ						
合計		60	4	22	4	16

## 秋田市立泉中学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 倉光 晴 (C)	14	0	4	6	3
5	* 石川 晃輝	2	0	1	0	3
6	* 桜庭 太一	21	0	7	7	3
7	* 一関 泰吾	14	1	5	1	5
8	* 加藤 誠大	6	2	0	0	2
9	田口 陸人	0	0	0	0	0
10	近藤健太郎	-	-	-	-	-
11	淡路遼三郎	-	-	-	-	-
12	吉方 響希	-	-	-	-	-
13	鈴木 煌馬	-	-	-	-	-
14	岩田 康佑	-	-	-	-	-
15	伊藤 心	-	-	-	-	-
16	阿部 湊太	-	-	-	-	-
17	太田 蓮依	-	-	-	-	-
18	米沢 日快	0	0	0	0	1
コーチ						
合計		57	3	17	14	17

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

## 戦評

男子準決勝Bコートは、宮城第1代表の東北学院中学校と秋田第1代表の秋田市立泉中学校との対戦となった。

1Q、両者固いDefから試合をスタート。学院はハーフコートで、泉はオールコートでトランジションを中心にOffを組み立てる。泉#8の3Pで先制したが、学院#23の3Pで逆転する。学院が#0のドライブで引き離しにかかるも、泉#4と#6の高さを生かし、ポストプレーから得点を重ね22-18で1Qを終えた。

2Q、学院#0の連続得点でクォーターの開始から差を広げにかかる。泉はタイムアウトを取り修正するも、学院がドライブから得点をさらに重ね、相手を寄せ付けず38対26と12点差に広げる。残り2分、泉がポストプレーから得点につなげ一時は8点差まで追いつくも、泉のターンオーバーから学院#7が終了間際の3Pを決め、43-32で学院がリードを保ち2Qを締めくくった。

3Q、泉が開始から#4のリバウンド、#5スティール、#7のブロックショットで流れを作り、一気に45-43の2点差まで迫る。対する学院は、#0が2Pを返して流れを引き戻そうとするも、クォーター終盤に泉#8のドライブから#4への合わせのプレーが決まり、50-47の東北学院リードで終える。

4Q、泉が攻め続け#6のフリースローで逆転する。さらに差を広げようとするも、学院#0のブロックショット、泉#7のファウルアウトで流れが変わる。学院#1の2Pで再び逆転すると、泉はタイムアウトを取り修正する。泉#6がゴール下で得点してまたも同点に追いつくが、学院#1が値千金のスティールで得点につなげ、残り1分60-57で学院リード。泉はタイムアウトをとり、#4の3Pで同点を狙うも、惜しくもリングに嫌われ60-57の3点差で学院が決勝戦へと駒を進めた。

記載者

岩手県中体連バスケットボール専門部